

市には、子育て中のお父さん、お母さんを応援するためのさまざまな支援制度がありますので、ご利用ください。



●母子・父子・寡婦福祉資金貸付金

就学児童(子)のいる母子(寡婦)・父子家庭の方に道の事業により資金をお貸しします。

※児童=20歳未満の者

※子=20歳を超えている者

※寡婦=配偶者のいない女性で、かつて児童を養育していた方

貸付の種類・金額

・就学支度資金(入学時のみ貸付) 6万4千3百円~59万円

・修学資金 月額 2万7千円~18万3千円

※学校の種類や学年により貸付額が異なります。

対象となる学校

(就学支度資金) 小学校、中学校、高校、高等専門学校、短大、大学、専修学校、大学院、修業施設

(修学資金) 高校、高等専門学校、短大、大学、専修学校、大学院

対象者 ひとり親家庭の児童、父母がいない児童、寡婦が扶養している子

●ひとり親家庭のための自習室

勉強したいけど育児が大変。勉強をする場所

が無い。そんな悩みを持つ、ひとり親家庭のお父さん・お母さん、お子さんのために学習場所を提供しています。学習アドバイザーの見守りの中で自分のペースで勉強することができます。

対象者 就職のための資格取得や高卒認定試験の合格を目指しているひとり親家庭のお父さん・お母さん、お子さん

開設日 月4回程度

開設時間 午後1時30分~4時30分

場所 釧路母子家庭等就業・自立支援センター(旭町16-5)

利用方法 事前に登録が必要です。登録後、開設時間内で自由にご利用いただけます。※託児サービスあります。

問合せ 釧路母子家庭等就業・自立支援センター(☎22-2401)

●就労サポート支援事業

ひとり親家庭の父親または母親の就労支援として次の事業を行います。

◆企業体験事業

希望する業界や職種の職場体験をすることで、より自分に合った就職に結びつけます。

◆企業説明会事業

市内各企業採用担当者から、会社概要や業務説明について直接話を聞き、より自分に合った職業を見つけ出します。

※各事業に移送・託児サービスがあります。

●母子家庭等就業・自立支援センター

ひとり親家庭の社会的自立を支援するため、福祉・求人情報の提供や相談を行っています(こども家庭サポートステーションあさひ1階、旭町16-5 ☎22-2401)。



くしろ「^{うち}家のパパご飯」応募レシピをご紹介します!

問合せ 市役所市民協働推進課(☎31-4504)

パパが楽しみながら家事をするきっかけ作りのために、料理初心者でも作ってみたいくなる、簡単で手早くできる料理「家(うち)のパパご飯」のレシピコンテストを開催したところ、23点の応募がありました。

ご応募いただきありがとうございました。

今回は入賞作5点の中から、「激うま超かんたん! サバみそマヨごはん」のレシピを紹介します。

激うま超かんたん!
サバみそマヨごはん



【材料と分量】(1人前)

- ご飯...1膳
- サバ味噌の缶詰...50g
- マヨネーズ...大さじ1と1/2
- ごま油...小さじ2
- 酢...小さじ1
- 小ねぎ...1/8束

【作り方】

- ① サバ味噌の缶詰をボールに取り出し、ほぐしながらよく混ぜて、分量分を分ける。
 - ② 小ねぎを小口切りにする。(包丁が使えなければハサミでOK)
 - ③ 分量分に分けた①とマヨネーズ、ごま油、酢を混ぜる。
 - ④ ③とご飯を軽く混ぜ合わせる。
 - ⑤ ④を器に盛り付け、小ねぎを乗せる。
- ※小ねぎはお子さんの好みで入れなくてもOK。濃い目の味が好きな方はサバとマヨネーズを多めに!



ご応募いただいたレシピは市ホームページ(☎<https://www.city.kushiro.lg.jp/machi/kyoudou/dannjobyoudou/page00028.html>)にも掲載していますので、ぜひご覧ください♪

